

第37回 県民総合スポーツ大会 空手道競技
第56回 埼玉県空手道選手権大会 実施要項
第15回 彩の国杯 埼玉県ジュニア空手道選手権大会

20240214

1. 大会日時 2024年5月3日(金) 午前9時開会(幼児・小学生・成年)
2024年5月4日(土) 午前9時開会(中学生・高校生)
2024年5月5日(日) 午前9時開会(シニア)
2. 大会会場 2024年5月3日(金) 埼玉県立武道館 主道場
2024年5月4日(土) 埼玉県立武道館 第2道場
2024年5月5日(日) 埼玉県立武道館 第2道場
埼玉県上尾市日の出4-1877
電話:048-777-2400
3. 主催 埼玉県空手道連盟
共催 埼玉県
4. 参加資格 (公財)全空連登録会員・埼玉空連登録会員・県内在住・在勤・在学者及び次のいずれかに該当する者。
①日本国籍を有する者。
②日本国籍を有しない者は、日本永住許可記入の登録済み証明書、又は1年以上日本に滞在している外国人の登録証明書を有する者。
③(公財)全日本空手道連盟公認段位及び級位を有する者。(幼児除く)
※注意 1.原則として県外在学の大学生は、県内中高校の卒業生。
2.幼児は、埼玉空連会員登録のみでよい。
3.総務・財務委員会等に於いて、登録照合を実施します。
(全空連登録・埼玉空連登録・公認級位又は公認段位登録)
4.小学1年生は、申込時までに公認級位を取得すること。

5. 参加費

個人戦	1種目	組手又は形	4,000円
	2種目	組手・形	7,000円
団体戦	組手・形	1チーム	9,000円

※幼児・小学生は形、組手のいずれか1種目のみ

7. 競技種目・年齢(学年)区分・団体戦チーム構成・員数制限

20240214

日程	競技種目		区分		員数制限	
5月3日	組手競技	個人戦	幼児男女の部		4歳(2024年4月1日現在)以上の未就学児	制限なし
			小学生の部	男子	小学6年生	制限なし
					小学5年生	制限なし
					小学4年生	制限なし
					小学3年生	制限なし
					小学2年生	制限なし
					小学1年生	制限なし
			小学生の部	女子	小学6年生	制限なし
					小学5年生	制限なし
					小学4年生	制限なし
					小学3年生	制限なし
					小学2年生	制限なし
					小学1年生・女子	制限なし
			成年の部	男子-60kg	2006年4月1日以前に生まれた者で60kg未満	制限なし
	男子-67kg	2006年4月1日以前に生まれた者で60kg以上67kg未満		制限なし		
	男子-75kg	2006年4月1日以前に生まれた者で67kg以上75kg未満		制限なし		
	男子-84kg	2006年4月1日以前に生まれた者で75kg以上84kg未満		制限なし		
	男子+84kg	2006年4月1日以前に生まれた者で84kg以上		制限なし		
	女子-50kg	2006年4月1日以前に生まれた者で50kg未満		制限なし		
	女子-55kg	2006年4月1日以前に生まれた者で50kg以上55kg未満		制限なし		
女子-61kg	2006年4月1日以前に生まれた者で55kg以上61kg未満	制限なし				
女子-68kg	2006年4月1日以前に生まれた者で61kg以上68kg未満	制限なし				
女子+68kg	2006年4月1日以前に生まれた者で68kg以上	制限なし				
形競技	個人戦	幼児男女の部		4歳(2024年4月1日現在)以上の未就学児	制限なし	
		小学生の部	男子	小学6年生	制限なし	
				小学5年生	制限なし	
				小学4年生	制限なし	
				小学3年生	制限なし	
				小学2年生	制限なし	
				小学1年生	制限なし	
		小学生の部	女子	小学6年生	制限なし	
				小学5年生	制限なし	
				小学4年生	制限なし	
				小学3年生	制限なし	
				小学2年生	制限なし	
				小学1年生	制限なし	
		成年の部	男子	2006年4月1日以前に生まれた者	制限なし	
			女子	2006年4月1日以前に生まれた者	制限なし	
5月4日	組手競技	個人戦	中学生の部		男子 中学1年生～3年生	制限なし
			少年の部		男子 2006年4月2日～2009年4月1日の間に生まれた者	制限なし
		団体戦	中学生の部		男子 中学1年生～3年生・同一中学校で構成・正選手3名(補欠1名)	制限なし
			少年の部		女子 2006年4月2日～2009年4月1日の間に生まれた者	制限なし
	形競技	個人戦	少年の部		男子 2006年4月2日～2009年4月1日の間に生まれた者	制限なし
			中学生の部		女子 2006年4月2日～2009年4月1日の間に生まれた者	制限なし
		団体戦	中学生の部		男子 中学1年生～3年生	制限なし
			少年の部		女子 中学1年生～3年生	制限なし
			中学生の部		男子 中学1年生～3年生・同一中学校で構成・正選手3名(補欠1名)	制限なし
			少年の部		女子 中学1年生～3年生・同一中学校で構成・正選手3名(補欠1名)	制限なし
5月5日	組手競技	個人戦	シニアの部		男子1部 40歳～44歳(2024年4月1日現在)	制限なし
			男子2部 45歳～49歳(2024年4月1日現在)		制限なし	
			男子3部 50歳～54歳(2024年4月1日現在)		制限なし	
			男子4部 55歳～59歳(2024年4月1日現在)		制限なし	
			男子5部 60歳～64歳(2024年4月1日現在)		制限なし	
			男子6部 65歳～69歳(2024年4月1日現在)		制限なし	
			男子7部 70歳以上(2024年4月1日現在)		制限なし	
			女子1部 35歳～39歳(2024年4月1日現在)		制限なし	
			女子2部 40歳～44歳(2024年4月1日現在)		制限なし	
			女子3部 45歳～49歳(2024年4月1日現在)		制限なし	
	形競技	個人戦	シニアの部		女子4部 50歳～54歳(2024年4月1日現在)	制限なし
			女子5部 55歳以上(2024年4月1日現在)		制限なし	
			男子1部 40歳～49歳(2024年4月1日現在)		制限なし	
			男子2部 50歳～59歳(2024年4月1日現在)		制限なし	
			男子3部 60歳～69歳(2024年4月1日現在)		制限なし	
			男子4部 70歳以上(2024年4月1日現在)		制限なし	
			女子1部 35歳～44歳(2024年4月1日現在)		制限なし	
			女子2部 45歳～54歳(2024年4月1日現在)		制限なし	
女子3部 55歳以上(2024年4月1日現在)		制限なし				

8. 競技方法

20240214

① 組手競技 トーナメント方式

(1) 試合時間

- 少年・一般 正味1分30秒 8ポイント差 (決勝戦) 正味1分30秒
- シニア 正味1分30秒 6ポイント差 (決勝戦) 正味1分30秒
- 小・中学生 正味1分30秒 6ポイント差 (決勝戦) 正味1分30秒
- 幼児 正味1分00秒 6ポイント差 (決勝戦) 正味1分00秒

(2) 安全具は下記の通りとする。なお安全具は検定品(全空連・WKF・高体連)であること。

※防具の共有は認めない

競技種目 / 安全具	ムホ-VI以上	拳サポーター	ボディプロテクター	セフティーカップ	シンガード	インステップガード	口元シールド
シニア男子の部	○	○ 注1	○	○	○ 注3	○ 注3	任意
シニア女子の部	○	○ 注1	○	×	○ 注3	○ 注3	任意
成年男子の部	○	○ 注1	○	○	○ 注3	○ 注3	任意
成年女子の部	○	○ 注1	○	×	○ 注3	○ 注3	任意
少年男子の部	○	○ 注1	○	○	○ 注3	○ 注3	任意
少年女子の部	○	○ 注1	○	×	○ 注3	○ 注3	任意
中学生男子の部	○	○ 注1	○	○	○ 注3	○ 注3	任意
中学生女子の部	○	○ 注1	○	×	○ 注3	○ 注3	任意
小学生男子の部	○	○ 注1	○	○ 注2	○ 注3	○ 注3	任意
小学生女子の部	○	○ 注1	○	×	○ 注3	○ 注3	任意
幼児男女混合の部	○	○ 注1	○	○ 注2	○ 注3	○ 注3	任意

注1 : 全種目、赤・青の両方を用意すること。但し、幼児・小学生はリバーシブルを使用すること。

注2 : 幼児・小学1年生および2年生は、所属の監督の判断に任せます。

注3 : 全種目、シンガード及びインステップガードを着用すること。

(成年とシニアのみ赤・青使用可。但し赤・青を使用する場合は、赤・青の両方を用意。)

(3) 埼玉県大会の位置づけと令和6年度埼玉県強化選手について(競技力向上委員会)

1. 今大会への申込みが、原則、令和6年度埼玉県強化選手へのエントリーとみなします。
2. 今大会の結果で、令和6年度の埼玉県強化選手を選出します。
3. 各クラス上位2名が、関東大会の出場内定になりますが、必ずしも強化選手に選ばれるとは限りません。
4. 埼玉県強化選手の中より、国体及び全日本大会の代表選手を以下の日程の選考会により選出致します。
 - ・国体選手選考会 8月4日(日)PM 坂戸市民体育館 アリーナ
 - ・全日本大会選手選考会 9月23日(祝月) 坂戸市民体育館 小体育館
5. 国体の少年男女組手選手は、県大会の成績と関東大会の成績により決定致します。
(県大会成績1位3点・2位1点と関東大会成績1位3点・2位1点の合計点で決定
但し同点の場合は委員会にて審議)

※組手の男・女、少年・成年の出場選手は、県大会申込用紙に以下を入力すること。

- ・県大会申込書の国体組手種目出場希望の欄に『数字の1(仔)』を記入する。
- ・県大会体重分けと国体体重区分が異なるため、申込みの際は注意すること。
 - ・軽量級(65kg未満)・中量級(65kg以上~75kg未満)・重量級(75kg以上)

【問合せ先】競技力向上委員会

委員長 出雲照夫 090-4133-9453

事務長 太田 伸 090-1116-3979

(幼児を除く全種目に関して、ベスト4から得点制)

幼児男女	・初戦から決勝まで基本形（繰返可）
小学生男女	・ベスト16まで基本形（繰返可）、ベスト8から決勝までは第1、2指定形、もしくは、それまで使用していない基本形（繰返可）
中学生男女	・ベスト16まで第1指定形、ベスト8 は 第2指定形、以降は得意形（繰返可）
中学生男女団体	・ベスト4まで第1もしくは第2指定形（繰返可）、決勝はそれまで使用していない得意形。
少年男女	・ベスト16まで第1もしくは第2指定形（繰返可）、以降は得意形（繰返可）
成年男女	・ベスト32まで第1指定形（繰返可）、ベスト16まで第2指定形（繰返可） ベスト8から得意形（繰返不可）
シニア男女	・ベスト32まで第1指定形（繰返可）、ベスト16まで第2指定形（繰返可） ベスト8から得意形（繰返不可）

- 基本形、指定形及び得意形は、（公財）全日本空手道連盟 空手競技規定 基本形、指定形、及び、得意形リスト「付録15：全空連指定形リスト」、「付録16：全空連得意形リスト」、及び「付録17：全空連基本形リスト」から選択しなければならない。

9. その他

- ① 選手は各自、背番号・エントリーした郡市連名又は中学校高等学校名を左胸に縫い付け、着用すること。※中学生は学校名。高校生は郡市連からの申込みの場合は郡市連名です。
- ② 選手は、組手競技・形競技のいずれにおいても、赤帯・青帯を各自で用意すること。
- ③ 選手の服装は、ストライプ・縁飾りのない白の空手道衣を着用すること。左袖の刺繍は中高生のみ埼玉県名を認める。色は黒色とするが、スクールカラーの使用は認める。
- ④ 彩の国杯の得点は、小学生男子・女子、組手・形個人戦（ベスト4）の合計とする。
- ⑤ 組合せ抽選は、大会運営委員会に一任し、その結果については異議申し立てしないものとする。
- ⑥ 参加申込郡市連盟事務担当者は、別紙詳細の通り申し込むこと。
- ⑦ 本大会の出場者より、関東・全国の埼玉県代表者を選考する。
- ⑧ 選手招集場所における招集の際、呼出しに応じなかった選手は棄権とみなす。
- ⑨ 郡市連盟からの係員選出について

本大会に参加する郡市連盟は、1日目と2日目は、以下に基づき係員を選出し、
参加申込と同時に必ず届け出ること。係員を選出しない、あるいは当日不在の場合、監督にその業務を代行させる。

5月3日（幼児・小学生・成年）	総参加選手人数	係員最低人数
5月4日（中・高校生）	20名未満	1名以上
	20名以上30名未満	2名以上
	30名以上40名未満	3名以上
	40名以上50名未満	4名以上
	以後、上記同様に10名毎に、 係員は1名ずつ増加し、 参加選手数200名以上、 係員20名以上を最大とする	
5月5日（シニア）	—	高体連と調整

⑩ 郡市連盟の監督人数について

各郡市連盟監督は、以下に基づく人数を配置することが出来る。

なお、監督要件は、成年で全空連公認式段以上の資格を有する者とする。

各郡市連盟名を道衣の左胸に縫付け着用すること。

監督IDは、各日、受付時にお渡しする。

組手地区審判員以上の資格を有する方は、審判員を最優先にお願い致します。

※要件を満たさない方は、退場とさせていただきます。

5月3日（幼児・小学生・成年）	参加選手人数	監督最大人数
	20名未満	2名まで
	20名以上30名未満	3名まで
	30名以上40名未満	4名まで
	40名以上	5名まで
5月4日（中・高校生）	－	2名まで
5月5日（シニア）	－	1名まで

⑪ 申込（出場）方法について

(1) 基本的には居住郡市連盟からの出場が望ましいが、団体（道場）加盟郡市連盟からの出場を可とする。

(2) **小学生団体競技種目**において、加盟郡市連盟の異なる選手でチームを構成する場合、当該郡市連盟間にて協議の上、どちらか一方の郡市連盟より申込・出場をすること。また個人種目においても、団体種目同様の郡市連盟より申込・出場をすること。

(3) **中学生団体競技種目**において、同一中学校内で加盟郡市連盟の異なる選手でチームを構成する場合、当該郡市連盟間にて協議の上、どちらか一方の郡市連盟より申込・出場をすること。

また個人種目においても、団体種目同様の郡市連盟より申込・出場をすること。

⑫ 傷害処置及び対応について

(1) 参加する選手は、スポーツ傷害保険に加入していること。

(2) 出場選手が競技中に負傷した場合は、主催者において応急処置はするが、その後の責任は負わない。

以上